

押上二丁目でもまちづくりを進めています

東武伊勢崎線連続立体交差事業を契機に、北側の市街地をより魅力的な街にするため、平成26年度にまちづくり勉強会・分科会を立上げ、地域の皆様と一緒に検討を進めてまいりました。

昨年度は「30年後のまちはどうなっていて欲しいか」というイメージを地域の皆様と共有するため「住民アンケート」を実施し、これまでの分科会でのご意見や住民アンケート結果を踏まえた「まちの将来イメージ」を取りまとめました。

今後も引き続き、まちづくり勉強会および分科会にて「まちの将来イメージ」の実現に向けた取り組みを行っていきます。



防災まちづくり分科会の様子



ワークショップの様子



まち歩きの様子



事例見学会の様子

今後のスケジュール

	令和2年度 (2020年度)	3年度 (2021年度)	4年度 (2022年度)	5年度 (2023年度)	6年度 (2024年度)	7年度～ (2025年度)
まちづくり勉強会・分科会	勉強会(年1・2回) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催見合せ中 分科会検討テーマ ※にぎわいと災害に備える	まちづくりの進捗に合わせて テーマを検討	手続き	地区整備計画策定		
工事関連	東武鉄道伊勢崎線(とうきょうスカイツリー駅付近)連続立体交差事業					
	墨田区画街路第12号線の整備					

押上二丁目周辺図



詳しくは、墨田区ホームページ「鉄道北側市街地のまちづくり」や「押上・とうきょうスカイツリー駅周辺まちづくりニュース」をご覧ください。

https://www.city.sumida.lg.jp/matizukuri/matizukuri_suisin/zigyoubetu/oshi_nari_keikaku/oshiagekitagawa.html



住民アンケートの結果 ①

「共同化などによる中規模建物」を約6割が選ぶ

30年後のまちに相応しい建物の規模について伺いました

建物のイメージ

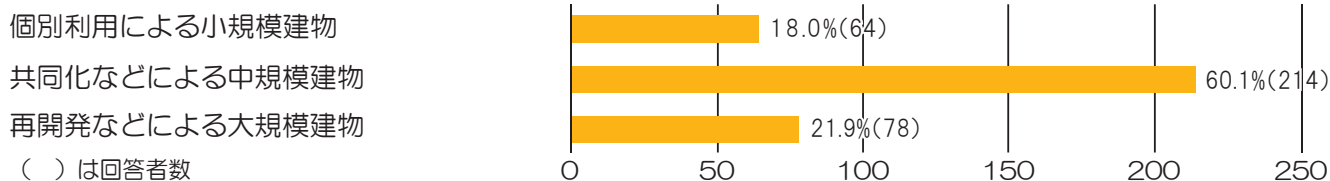
個別利用による小規模建物



共同化などによる中規模建物

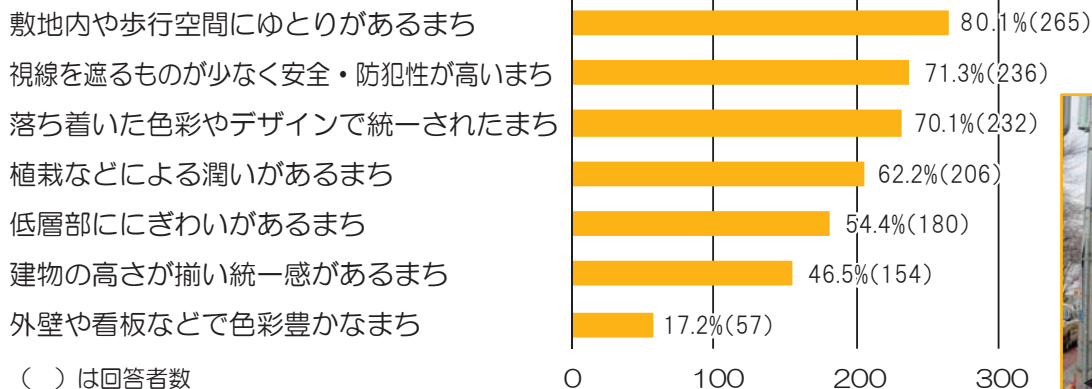


再開発などによる大規模建物



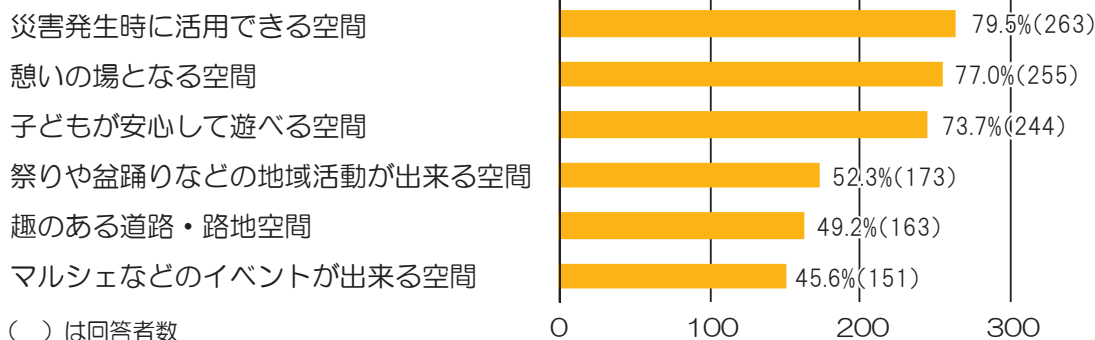
「歩行空間等にゆとり」を約8割が選ぶ

30年後のまちの姿として良いと思うものについて伺いました



日常から災害時まで活用できる空間を約7割が選ぶ

30年後の公園・広場空間等の使い方として良いと思うものについて伺いました



住民アンケートの結果 ②

あって欲しい上位は「生活利便施設」

風俗店等の施設は受け入れられない

30年後のまちにあってほしい用途・施設等について伺いました



スーパーマーケット

公園・オープンスペース

図書館

ファミリー向けマンション

レストラン・飲食店

保育園



馬券等販売所

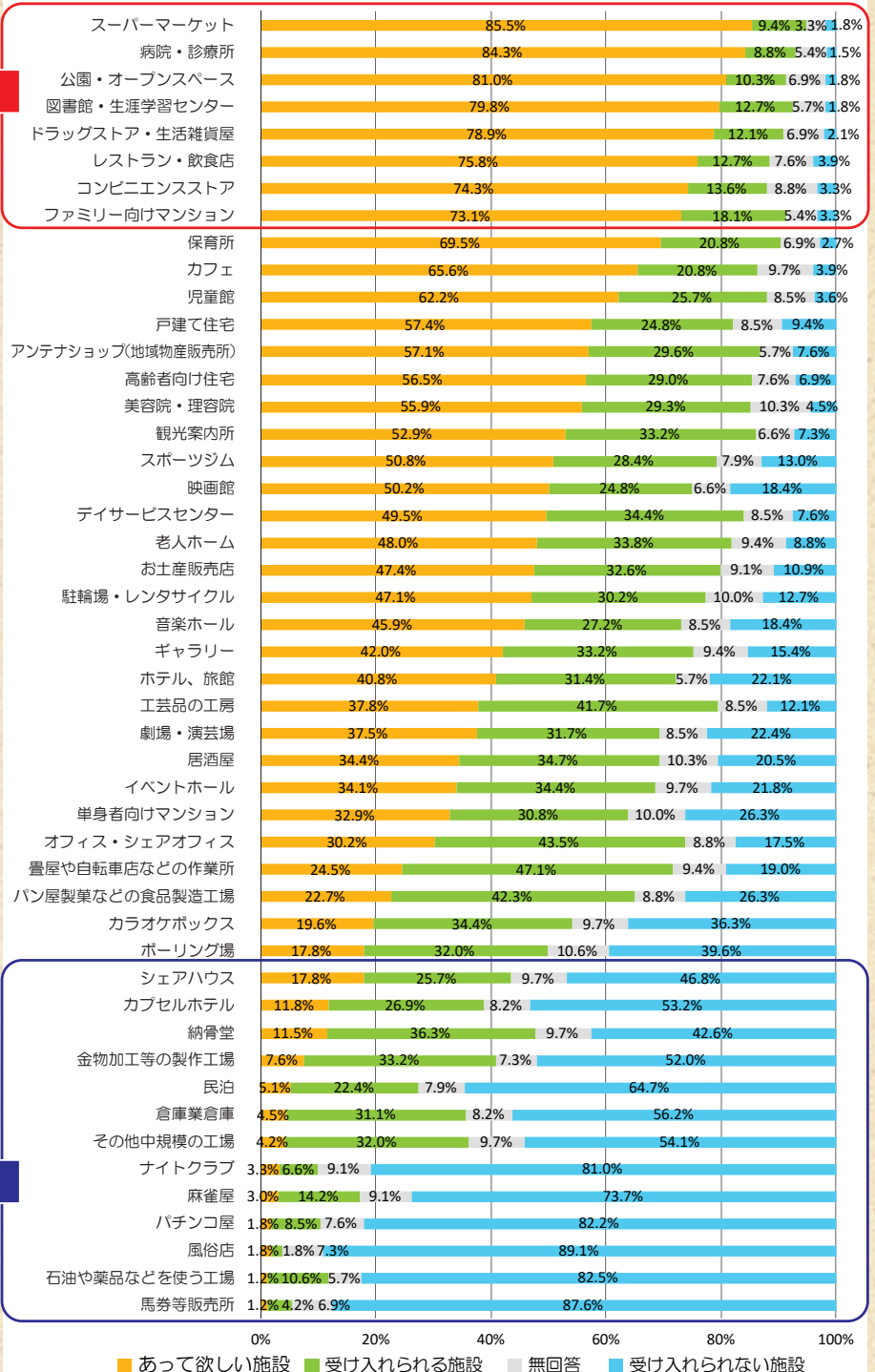
風俗店

パチンコ屋

麻雀屋

ナイトクラブ

その他中規模以上の工場

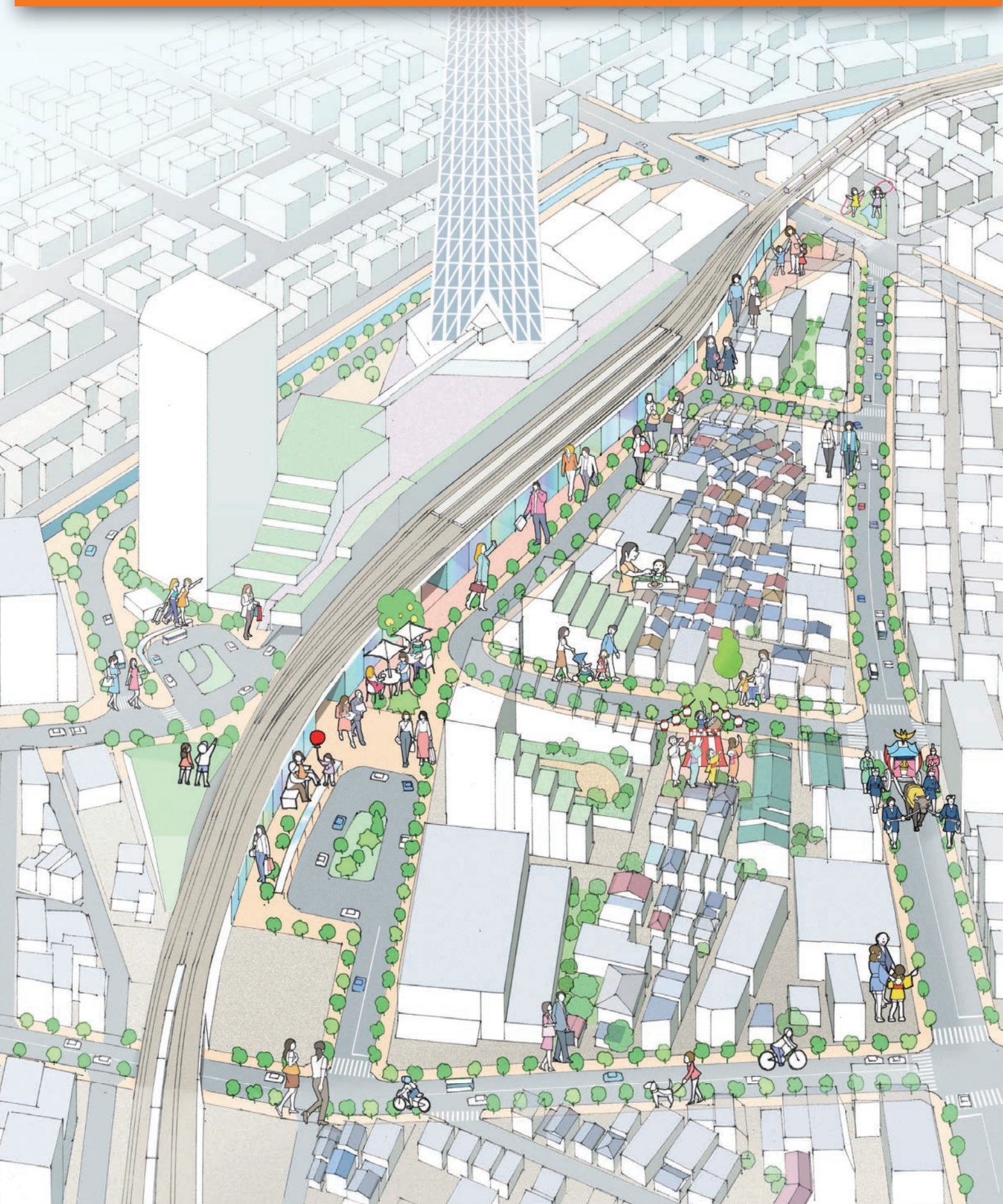


詳しくは、墨田区ホームページ内「押上・とうきょうスカイツリー駅周辺まちづくりニュース（第7号）」をご覧ください。

https://www.city.sumida.lg.jp/matizukuri/matizukuri_suisin/zigyoubetu/oshi_nari_keikaku/oshiagekitagawa.files/news7.pdf



押上・とうきょうスカイツリー駅周辺は どんなまちになって欲しいですか？



皆さまのご意見をお貼りください！

建物規模

(例)
災害時にも安心だし
共同住宅かなあ



街並み

(例)
カフェとかがあつて
歩いて楽しい街が
いいな！



公園・広場

(例)
多世代が集まれる
公園があると
いいなあ



用途・施設

(例)
大型スーパーが
あると便利！

